

ミホリ トモヒサ個展

MIHORI Tomohisa solo exhibition

10月08日(水) - 10月18日(土)

OPEN pm 1-7 水・木・金・土曜(日・月・火曜休廊)

+2ギャラリーでは、+1artでの企画展とリンクしながら、新進の若手作家による展覧会を開催しています。実験的な試みの発表の場として、ホワイトキューブではない小空間を活用した企画を行っています。

10月は、ミホリトモヒサ展を開催いたします。

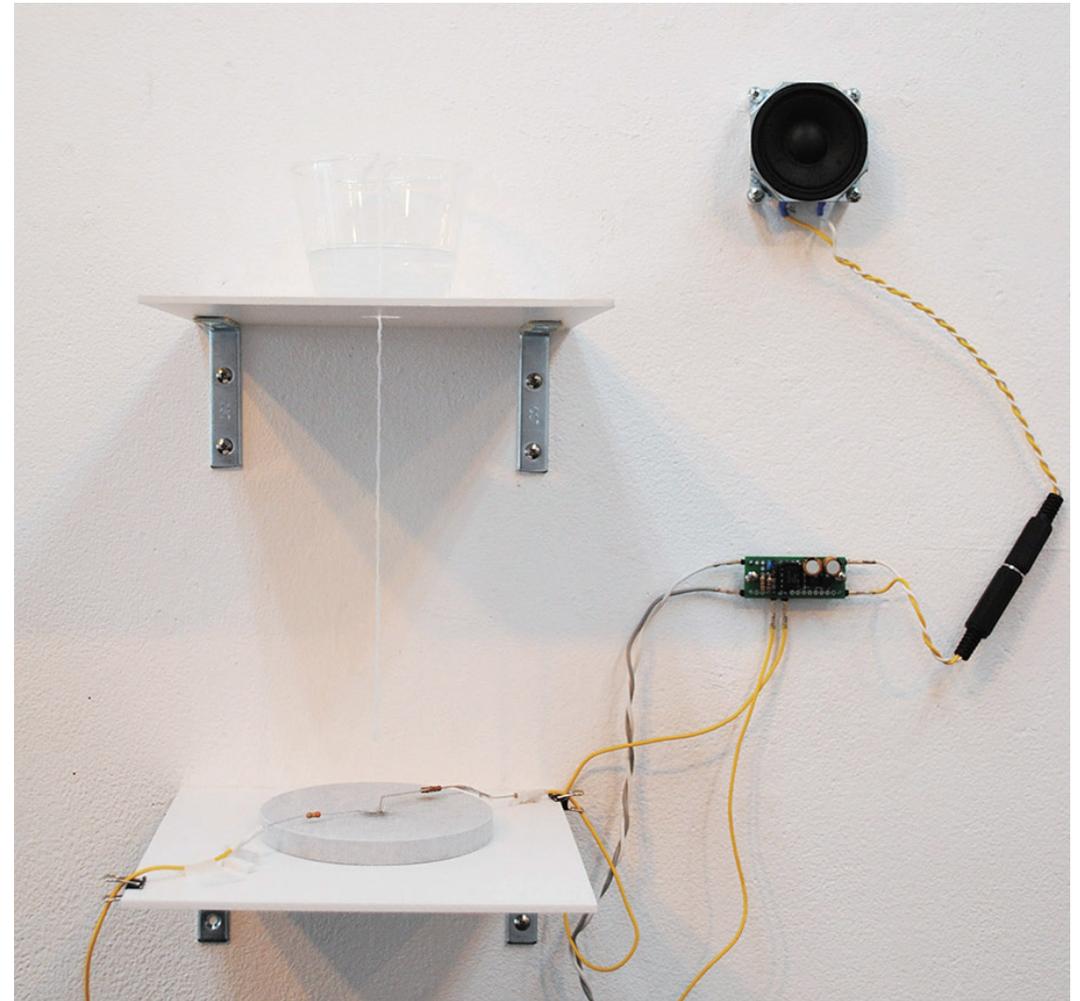
ミホリは、日常空間にある微細な響きをインスタレーションで表現します。

本展では、窓からの光に反応し音を発する作品をはじめ、電子回路や樹脂版などを素材に空間を構成します。

今回、+2の空間で私たちはどんな音と出会うのでしょうか。ワクワクします。

+1art

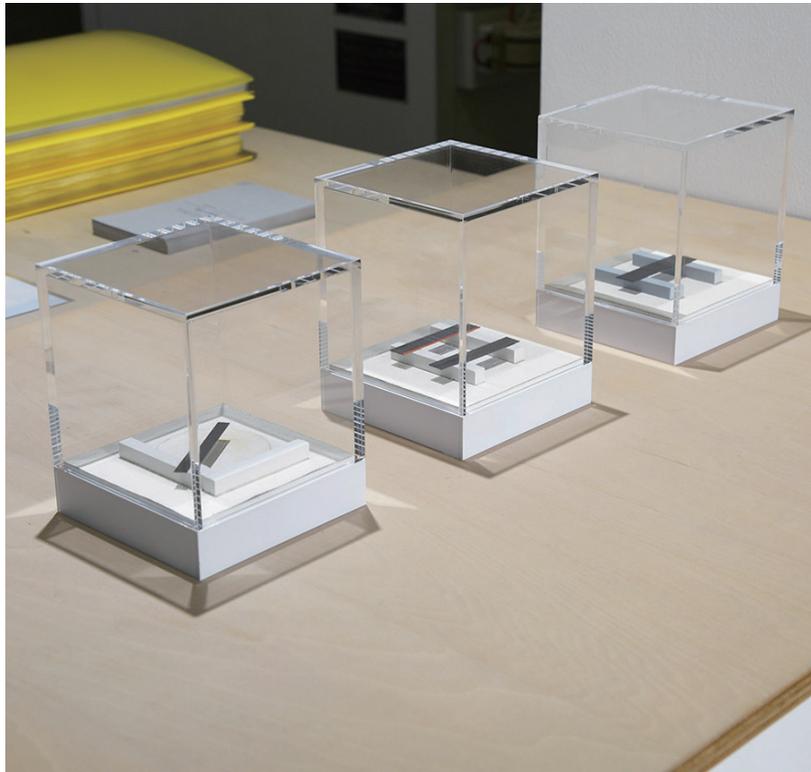
| 展示作品 | ・インスタレーション
・小品(W110xD110xH135mm) 数点
素材: 電子回路、樹脂版 他



発振回路と水滴
電子回路、樹脂板、他 2018

ミ
ホ
リ
ト
モ
ヒ
サ

MIHORTI Tomohisa



画材による(連作)
シャープペンシル芯、パステル、油彩、キャンパス 他 2025

作家コメント | ミホリは近年、人間を含めた循環する森羅万象、広義の自然物やその動きをモチーフに、時間や空間、光、波など、基本的な物理の法則を引用し、微細な動きや微細な音を発するインスタレーションを中心に作品を発表している。
自身を含め人々のもつ BIAS に興味があり、特定の事柄を想起させることなく、自然現象のように予測不能な、また、必要以上に目立つことの無い穏やかな、ひとつの風景のような作品制作を試みている。

略歴 | 東京、秋葉原生まれ。
東京を制作活動の拠点に、The White (東京)、トキ・アートスペース (東京)、art gallery & Legion (東京)、GALERIE SOL (東京)、Gallery Blue 3143 (東京) 等において作品を発表。

近年の個展

- 2025 トキ・アート・スペース (東京)
- 2024 トキ・アート・スペース (東京)
- GALERIE SOL (東京)
- Gallery Blue 3143 (東京)
- 2023 トキ・アート・スペース (東京)
- 2022 新春企画 トキ・アート・スペース (東京)
- セレクション 2022 art gallery & Legion (東京)
- 2021 トキ・アート・スペース (東京)
- 2020 The White (東京)
- トキ・アート・スペース (東京)

近年のグループ展

- 2025 ミホリトモヒサ | ミコワイ・ポリンスキー 間との対話 - /nohako (東京)
- 2024 我孫子アートな散歩市 (我孫子市・千葉)
- チャリティ & オークション vol.10 『夢ではない It's not a dream』 /+1art (大阪)
- 2023 -庭と窓- /nohako (東京)
- 2021 PLIUG-2 展 MUSEE F (東京)